

衆議院選挙結果について

投票率 53.7%（女性53.3%）

安倍政権は与党の自民・公明両党は、公示前から5議席減らしながらも313議席。

自民党が、政党を選ぶ比例ではわずか33.3%の得票（有権者比17.3%）

全議席の61.1%占めたのは、民意をゆがめる小選挙区制。その弊害が一層明らかに。

一時は壊されかけた市民と野党共闘が、短期間で生命力を発揮して立憲民主党が野党第一党となり、日本共産党・社民党と合わせた3党は38議席から69議席へと議席を大きく増やした。

- ・・・総選挙結果が議論に（TBS系番組）10月29日放送のTBS系番組「サンデーモーニング」岸井成格（しげただ）毎日新聞社特別編集委員は、自民党員も勝ったという実感を持っていないと述べ、「一番の問題だと思うのは小選挙区制マジック」だと強調。3割の得票で7割の議席が取れる。
- ・・・田中秀征元経済企画庁長官は、希望の党が国民の支持を急激に失った原因は「小池新党は”準与党”だと分かったところで失速した。憲法と安保法制がほとんど自民党と一緒にだったと指摘。

栃木県2区 福田昭夫氏（無所属）西川氏に9586票差をつけて当選
県民ネットと政策協定。事実上 野党共闘が大きな力になった。

1) 衆議院選挙結果について意見交換

市民と野党共闘の分断の危機にさらされたが、立憲民主党が野党第一党となり野党共闘の力が発揮された。

改憲発議をさせない運動が大切。今後の大事な課題として3000万人署名の取り組みは重要ではないか。

11月3日県民ネット水島朝穂氏講演会から。

広範な市民の支持を得ていくには。

運動の心得①勝てなくても負けない②味方に出来なくても敵にしない③好きになってもらえなくても、嫌いにさせない。

2) 選挙の結果、改憲勢力の議席が衆院全議席の8割を超え、改憲をめぐる状況は新たな段階 9条の会が声明

2018年通常国会での改憲発議、秋の国民投票実施に標準を合わせている

9条に自衛隊を書き込む安倍改憲提案の危険性が十分に国民に伝わっていない。

3000万署名の取り組みを軸に対話を進める草の根の取り組みの重要性

発議を強行された場合、国民投票でそれを否決する力をつける

3) 各団体報告

・太平山麓九条の会

安倍9条改憲NO！ 憲法を生かす全国統一署名の取り組み

10月28日憲法茶話会「憲法を変えていいのですか？」開催

明治憲法下の人権と日本国憲法の人権の比較から考える

スタンディング 11月19日行動から開始時間は午後3時～約30分間

11月19日ケースデンキ大平店前交差点

12月9日（土）栃木市役所前交差点 12月19日（火）カワチ薬品前交差点

・若者からじいじばあまで平和を考える市民の会

第3回憲法茶話会2018年1月28日予定

内容は、日本の軍事力現状、軍事費の増大と生存権が脅かされている問題について。

講師は検討中（候補は会の代表熊澤通夫さん）自由な討議方式で進める

次回（11月20日）の例会で9条加憲の問題について学習会。

・年金者組合栃木支部

自治体交渉 12月22日（金）10時～ 栃木市役所

住みよい栃木市にするための栃木市民の要請内容・・・

①試合開催に必要な専用グラウンドゴルフ場を各地区に。

②東武鉄道に要請してください。1）東武線踏切に歩行者通路の確保2）東武線浅草直行便がなくなった他

③ふれあいバス停留所傍にベンチを置いてほしいなど。

年金裁判・・・全国から慎重審理を求める要請書 次回公判は2018年2月1日

・新日本婦人の会栃木支部

対市交渉を来年の1月31日予定（水道水の問題、雇用促進住宅空き家の現状と活用問題）

県母親大会inとちぎ実行委員会へ参加（開催は2018年6月24日）

・火曜朝スタンディング@栃木駅前

栃木駅前近くのセブンイレブン交差点前 冬時間 7時半～8時

・谷中村の遺跡を守る会

谷中村家屋強制破壊110年

9月に移住地訪問（那須町寺子丙と那須塩原市接骨木）ご子孫の方々と交流し、辛酸の歴史と現在を考える

・国民救援会栃木支部

冤罪今市事件9月16日に守る会結成 東京高裁10月18日

栃木支部大会2018年1月28日

次回 市民ネット会議

2018年1月16日（火）午後6時半～くらら